

◆◆ 教育委員あいさつ ◆◆



教育長職務代理者
大山 司朗

今、国、県そして長洲町は、家庭、学校に加えて地域も子育てに参画するよう取り組みを進めております。

子供たちが地域で挨拶をしないと学校に言う、それではいけないのです。子供たちが挨拶をするよう地域も積極的に子供たちを育てていかなければいけないのです。

子ども達が将来、皆さんの地域を元気にする、盛り上げる、背負って(しょって)立つ、そういう存在になれるように!そういう雰囲気が地域に育てば最高です。



教育委員
木下 信博

新しい学習指導要領が公表されました。移行措置の内容も示され、対応が課題となっています。フォローをしっかりとやってまいります。

子どもさんの自主性・自発的活動を大いに尊重していただきたいと思います。また、家庭におかれましては基本的な生活習慣の確立、地域では規範意識の醸成をお願いいたします。学校教育が十分機能するために、家庭・地域・学校が一体となって進んでまいりましょう。夢の実現に向かって進む子どものために!



教育委員
田中 伏美

日頃より登下校の見守りなど、各校区の皆様のご協力に感謝申し上げます。「いつも見かけの方が今日はいない」と心配したり、「あの人は耳が遠いから近くで挨拶する」などと、子どもが、地域のことを親や先生より早く、詳しく知っていることがあります。地域での大きな力になる可能性、既に大きな力となっていることを感じます。

学校、家庭、地域、子ども、共に結びつき、発展するために努力して参ります。是非ご意見をお聞かせください。



教育委員
隈部 壽明

今、国も人も世界中が個人主義化し、不安や不満に満ちた生きづらい社会へ急速に突き進んでいるような気がします。皆が、お互いの違いを認め合い助け合う共生する社会を実現するために、教育の果たすべき役割はますます重要になってきたと感じています。特に、子供たちの育成は急務の課題です。

学校だけでなく地域社会が主体的に子供たちを育てていく「コミュニティ・スクール」を早急に進め、みんなが安心して毎日の生活を送れる町づくりに貢献したいと思っています。

◆◆ 中学校の紹介 ◆◆



腹栄中学校
校長 松永 光親
教頭 牧山 純一

教育目標

豊かな心と確かな学力を身に付け、心身ともにたくましく、ふるさとを愛し 夢の実現のため何事にも挑戦する生徒の育成

今年の取組

新入生56名を迎え、全校生徒197名が主体となり、自らの夢や希望・母校腹栄中の発展のために、何事にもチャレンジし続けることができる学校づくりをめざします。生徒のパワーと反応のよさを生かしながら、腹栄中を盛り上げています。

3年生や生徒会を中心に主体性のある集団、ソリューション機能をもつ集団をめざします。

さらには、「地域とともにある学校」づくりに、PTAや地域の方々とともに努力して参ります。

長洲中学校

校長 高木 徹
教頭 平島 勇人



教育目標

長洲愛・高めあい
教育文化あふれる長洲中の創造

今年の取組

全校生徒164名の一人ひとりが、自らの夢や希望に向かって全力で挑戦するとともに、互いの思いを大切に学校(みんなが「来たい」と思う学校・みんなが「期待」する学校・みんなを「鍛える」学校)作りのために、全職員が一致団結して頑張ります。

また、生徒会は「万里一空～貫く信念変える未来～」をスローガンに、これまでの伝統を引き継ぎつつ、長洲中全体がよりよい方向へと進むよう頑張っています。

長洲中生が互いに高めあう教育活動を実践します。

教育ながす

NO.62

編集：長洲町教育委員会

- ☆教育長あいさつ36
- ☆教育委員・学校紹介37~38
- ☆転入先生紹介39
- ☆長洲町の教育40
- ☆幼児教育41
- ☆各課事業紹介42~43

◆◆ ごあいさつ ◆◆

「ふるさとを愛し、夢をもって
未来を切り拓くひとづくり」
～ 子どもを真ん中に ～



長洲町教育長 松本 昇

長洲町教育委員会は、教育大綱「ふるさとを愛し、夢をもって未来を切り拓くひとづくり～子どもを真ん中に～」を基本理念とし、ふるさとを愛し、「夢」と「生きる力」をはぐくむ教育、生涯を通して自らの夢とより良い社会の実現に向かって努力する人づくりを目指す教育行政を推進します。

■基本理念達成のために

「家庭教育・就学前教育」、「学校教育」、「社会教育」の「学びのステージ」において、

- 1 社会を生き抜く力を備えた人
- 2 自己を愛し、他者を大切に思う心を持った人
- 3 ふるさとの自然や伝統・文化を愛し、グローバルな感性を持った人
- 4 生涯を通じて学び、夢・生きがいを持った人

を目指す姿勢とし、教育の充実に向けて真摯に取り組み、生涯にわたる学習の基礎となる「自ら学び、考え、行動する力」を育てる教育を推進します。

■重点努力事項

①英語教育の充実

文部科学省より教育課程特例校の指定をうけ、小学校1年生から英語科に取り組むため、外国人講師を配置し、英語教育の充実を図ります。

②コミュニティ・スクールの推進

保護者や地域のニーズを反映させるために、地域住民が学校運営に参画できるようにする仕組み(コミュニティ・スクール)を導入するため、全学校を対象に段階的に促進を図ります。

③長洲寺子屋学習塾及び長洲ふるさと塾の充実

全小学校区で「長洲寺子屋学習塾」を実施し、児童の基礎学力の向上と家庭学習の習慣化をめざします。また、長洲ふるさと塾を4小学校区で実施し、郷土愛を育みます。

本年度においても、長洲町の教育の充実・発展により一層努力していきます。町民の皆様には、引き続き、ご理解とご支援をお願いいたします。

○小中学校の児童生徒数

平成29年5月1日現在

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男	女	合計
六栄小学校	42	34	29	36	48	43	123	109	232
腹赤小学校	33	31	37	33	34	29	100	97	197
長洲小学校	34	33	40	48	46	50	144	107	251
清里小学校	16	16	12	11	15	12	43	39	82
腹栄中学校	56	64	77				90	107	197
長洲中学校	51	54	59				88	76	164



転入の先生紹介

氏 役
名 職



六栄小学校

農原 教諭 西川 教諭 片山 講師
祐里 真由 春美



腹赤小学校

大野 特別支援教育支援員 伊藤 教諭 福田 校長 大澤 支援サポーター 幸子 内野 特別支援教育支援員 栄子



長洲小学校

池田 講師 吉坂 教諭 西村 養護教諭 高村 養護教諭 葉王寺 事務主任 春樹 特別支援教育支援員 (後列)
増淵 教諭 高森 教諭 甲斐 校長 CS推進教員 裕一 内田 教諭 志野 (前列)



清里小学校

土尾 特別支援教育支援員 万里子 高田 教頭 新納 教諭 真史



腹栄中学校

磯部 教諭 岡崎 教諭 村上 教諭 一番ヶ瀬 教諭 栄治 講師 弓田 武 特別支援教育支援員 (後列)
米村 校長 智子 松永 光親 養護助教諭 椎葉 満奈美 心の教室相談員 福田 倫子



長洲中学校

田嶋 教諭 里紗 井上 講師 悠次朗 黒川 教諭 裕子

◆◆ 小学校の紹介 ◆◆



六栄小学校

校長 根本まり子
教頭 岩田 秀樹

教育目標

ぐんぐん伸びる「けやきっ子」
～鍛える、そして、定着～

今年の取組

大地にしっかりと根を張り、樹齢100年を越す「六栄けやき」は、本校のシンボルとして、子どもたちの健やかな成長を見守っています。この「六栄けやき」にちなんで、本校児童を「けやきっ子」とよび、○けじめのある子、○やる気のある子、○きづきのある子の育成を目指しています。

平成29年度は、新1年生42名を迎え、全校児童232名、全職員20名でスタートしました。子どもたちは、無限の可能性を持っています。本年度も、校長を中心とした「チーム六栄」の指導体制の中で、すべての職員が子どもたち一人ひとりのもつ能力を鍛え、定着させながら、ぐんぐん伸びる「けやきっ子」を育てていきたいと思ひます。また、「笑顔いっぱい、瞳かがやきプロジェクト」を推進し、児童会活動と協働した学校経営を目指していきます。



腹赤小学校

校長 福田 賢一
教頭 稲田 尚誠

教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム腹赤の仲間づくり

今年の取組

郷土や母校に誇りを持ち、夢を持って未来を切り拓くひとづくりのために次の3点を経営方針とします。

- 学ぶ喜び
 - ①主体的・対話的で深い学びづくり、②読書活動日本一の推進、③中学校につながる英語教育の推進
- つながる喜び
 - ①仲間としての人間関係づくり、②家庭や地域社会との連携による道徳教育の推進、③コミュニティ・スクールを見据えた地域学校協働活動の推進
- 働く喜び
 - ①心身ともに健康な生活習慣づくり②自ら安全に行動し、進んで安全で安心な社会づくりに貢献できる資質や能力の育成③「食」に関する知識や実践的な態度、望ましい食習慣の育成



長洲小学校

校長 甲斐 裕一
教頭 上村 祐二

教育目標

豊かな心と確かな学力を身に付け、心身ともにたくましく、ふるさとを愛し夢の実現をめざす児童の育成

今年の取組

251名の児童、20名の職員で今年度をスタートいたしました。「地域とともに喜びにあふれ、活気のある学校づくり」「気づき・考え・実行し、夢の実現をめざす児童の育成」「全職員の英知を結集し、児童に自己肯定感を実感させる指導」の3点を経営方針とし、ふるさとを愛し、夢の実現をめざす長洲っ子を育成します。

～目指す児童像～

- ・自ら学び、自ら考え、創意工夫する子ども (学ぶ喜び)
- ・友だちを大切に、助け合い、高め合う子ども (つながる喜び)
- ・自他の幸せのために、積極的に行動する子ども (はたらく喜び)



清里小学校

校長 城 祐治
教頭 高田みゆき

教育目標

地域と連携・協働し、「豊かな心」を基盤に「確かな学力」と「健やかな体」の育成による三位一体の育ちを図り、夢を持って何事にも挑戦する児童の育成

今年の取組

いつの時代も校区の皆様温かく見守られ、育てられてきた本校のよき校風と教育活動を、全職員が心をつなぐ日々の教育活動に取り組んでいきます。本年度、本校は文科省からコミュニティ・スクール導入に係る指定を受け「子どもをお客さんにならない」を合い言葉に、児童一人一人が持つ「よさ」や「可能性」の伸長を図るとともに、何事にも最後まであきらめず夢を持って挑戦する児童の育成に努めていきたいと考えています。保護者・地域・学校が一体となって、次代を担う子どもに対してどのような資質や能力を育むのかという目標を共有し、未来を力強く切り拓いていくことができる児童を育てていきたいと思ひます。

長洲町PTA連合会
会長 吉田 泰滋

今年度長洲町PTA連合会会長を務めます腹栄中学校PTA会長の吉田です。PTA連合会では、「子どもたちを真ん中に」を念頭に町内6小中学校の保護者、先生が力を合わせ、地域の協力を得ながら町全体での活動を行っています。また、PTA活動に関する課題・情報共有を行い、各学校の活動に貢献できるよう取り組んでいます。長洲町の児童・生徒一人ひとりが伸び伸びと学校生活を送れるよう、各校のPTAが顔の見える関係で連携して取り組んでいきますので、今後もPTA活動に対して温かいご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



平成29年度 長洲町の教育

教育大綱

ふるさとを愛し、夢をもって未来を切り拓くひとづくり
～子どもを真ん中に～

基本理念

- 1 社会を生き抜く力を備えた人
- 2 自己を愛し、他者を大切に思う心を持った人
- 3 ふるさとの自然や伝統・文化を愛し、グローバルな感性を持った人
- 4 生涯を通じて学び、夢・生きがいを持った人

目指す姿

“認め・ほめ・励まし・伸ばす”教育行動指標を踏まえた教育の実現を目指して

学校教育

「確かな学力」の育成

「健康・体力」の向上

「豊かな心」の育成

「地域とともにある学校」

長洲ふるさと学習
夢の教室
道徳教育の充実
長洲ふるさと塾



コミュニティ・スクール推進
英語教育の充実
読書活動日本一運動
長洲寺子屋学習塾

- ⑩ 特別支援教育の推進
- ⑪ 開かれた学校づくりの推進
- ⑫ 教育環境の充実
- ⑬ 学校、家庭、地域の連携協力

連携・協力

家庭教育・就学前教育

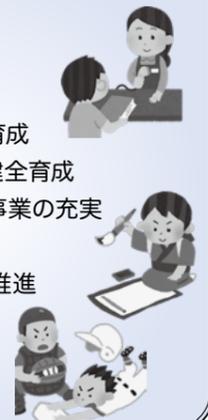
- ① 家庭教育力の向上
- ② 幼稚園・保育所における教育・保育の充実
- ③ 保護者の経済的負担の軽減



ながす家庭教育10か条
早寝早起き朝ごはん
「親の学び」プログラム
幼児英語活動(幼稚園・保育所)

社会教育

- ⑭ 人権教育の推進
- ⑮ 生涯学習の推進
- ⑯ 公民館活動の充実
- ⑰ 社会教育団体の指導、育成
- ⑱ 青少年・青少年団体の健全育成
- ⑲ 文化団体の育成と文化事業の充実
- ⑳ 社会教育施設の整備等
- ㉑ 魅力ある図書館事業の推進
- ㉒ 生涯スポーツの推進
- ㉓ 社会体育施設の整備等



人権尊重の精神をはぐくむ人権教育を推進する

幼児教育は環境教育

学校法人 有明中央学園
ひまわり幼稚園

園長 菅原 雅子

かつての日本人は世界に誇る美徳を持ち、各国から尊敬されてきました。しかし、現在の日本は様々な問題を抱え込み、新たな心配や困惑を生じています。その原因は一言で言えば教育にあります。人は教育によって初めて立派な人間になっていく存在だからです。そして教育は、幼い頃からの正しい積み重ねが肝要です。「三つ子の魂百まで」という諺は、その事実と重要性をよく物語っています。幼稚園は、文部科学省が



「初めて出会う学校」と定めているように教育を行うところです。生涯にわたる人格形成の基礎をしっかりと身につける人間の土台教育の場です。特に、幼児期はわずかなお遊び感覚で優れた素質が身につく時期です。そのためには、より良い環境が一番大切です。

ひまわり幼稚園では次のような事に気をつけて遊びの中で生きる力を育んでいます。

◆早寝・早起き・朝ご飯

規則正しい生活がスタートライン。

◆読書で拓く心と想像力

めぐるページが読書好きにめくるページが読書好きに守ろう

◆きまり・ルールはみんなで守ろう
繰り返し伝えて、活用へ。

◆園外保育で新発見

ワクワク、ドキドキの世界で物知りに。

◆一家団らんで笑顔の話

園の話は必ず親子の絆。給食と薄着で丈夫な体お友達と楽しく食べて、外遊び。

◆世界共通、音の世界

優しい心と豊かな感性。英語であそぼう

◆グローバル社会に生きる。子どもは無限の可能性をもって生まれてきます。豊かな環境と愛情の中で大人が規範を示しましょう。

よく遊び、よく学び、よく育つ子ども

学校法人 松本学園
長洲幼稚園

園長 吉村シズ代

本園は、「心豊かな明るくたくましい子どもの育成」を教育目標に掲げています。今日も園内には、子どもたちの笑顔と元気な声が溢れています。

本園では、子どもたちが生きいきと生活するために、まずは家庭と連携して、基本的

生活習慣や生活リズムの定着に取り組み、心の安定を図ります。

日課となっているキッズタイムでは、毎朝十分間、全園児が園庭に出て体を動かします。心も体も「快」になり、意欲的にその日の活動に取り組んでいます。子どもたちは、様々な遊びや体験を通して生きる力の基礎を身につけています。



子どもたちが大好きな運動遊びでは、幼児期に必要な多様な動きを獲得し、体力・運動能力を身につけていきます。また、音楽や楽器に親しみ、感性や表現力を養います。

幼稚園は、環境による教育



と云われますが、子どもたちは、環境に主体的に関わり、工夫したり考えたり感じたり試行錯誤しながら遊び、その発見や気づきが学びに繋がっています。知識・技能の基礎となる体験や思考力・判断力・表現力等の基礎となる体験、様々な人と関わる体験が豊かな心とたくましい身体を育てる学びに向かう力となるのです。

そのために教師は、子どもたちが心弾ませて遊びこむことができる環境を準備し、様々なことに意欲を持って挑戦する姿を温かく見守り支援して参りたいと思います。この夏は、新しくなったプールで思いっきり水遊びを楽しんで欲しいと思います。

生涯学習課の紹介

社会教育委員会

社会教育法および長洲町社会教育委員条例に基づき、委員6人を配置し、社会教育に関する諸計画の立案のほか教育委員会に対して、助言を行うなど幅広く活動しています。

ながす未来館運営委員会

ながす未来館条例に基づき、委員7人を配置し、長洲町図書館やながす未来館での事業計画・事業内容等について協議を行うとともに、未来館の適正な運営・維持管理に努めています。

スポーツ推進員協議会

スポーツ基本法に基づき、委員15人を配置し、町体育行事への参加協力のほか、地域へのスポーツ指導や町のスポーツ事業への指導や助言、スポーツ振興イベントの企画・運営など子どもから高齢者までの誰もがスポーツに親しむことができるよう活動しています。

『人権教育推進事業』

長洲町人権教育推進協議会において、幼稚園・保育所職員、小中学校児童生徒・保護者や関係各団体・企業等の代表者、住民の方を対象に、人権教育研修会や講演会を開催し、人権教育の意識の高揚を図るとともに、啓発活動に努めています。

『家庭教育推進事業』

幼稚園・保育所、小中学校の児童生徒や保護者、教職員、地域住民の方を対象に、世代間に応じた、子育てや家庭での教育などをテーマに研修会を開催しています。

『読書啓発活動』

町図書館の適正な運営と維持管理をはじめ、魅力ある図書館資料の充実に努めるとともに小学生を対象とした町童話発表会を開催し、童話に親しみ、読書意欲の向上を図っています。また、すべての赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心ふれあうひと時を持つため、絵本を無料配布し、読み聞かせの方法やアドバイスなどを行うブックスタート事業を行っています。



『放課後子供教室推進事業』

町内全小学校で週2回、放課後に空き教室を活用し、地域のボランティアや運営スタッフの協力のもと、子どもたちの安全・安心な活動拠点として、「スポーツ・文化活動」「学習活動」などを行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進しています。



『地域教育コーディネーター育成・活用事業』

学校からの要望を把握し、協力してくれる地域のボランティアを探して学校を支援する取り組みを行っています。また、学校と地域の橋渡しをしているコーディネーターを育成するとともに地域ぐるみで子どもたちを育てる地域教育力の向上に努めています。

『公民館活動』

中央公民館を拠点にさまざまなテーマをもとに公民館講座を開催しています。小学校校区に設置してある地区公民館では、校区スポーツ大会や見守り隊活動、防災訓練などを実施しています。また、自治公民館では、趣味、教養、健康など住民の学習要求に応えるとともに、より身近な生活に即した分野の講座や教室を年間を通じて開催しています。



『生涯スポーツ振興事業』

町民参加のスポーツ大会である「ソフトボール大会」「マラソン大会」「体育祭」「駅伝大会」などの各種大会を開催し、スポーツ活動の楽しさと健康増進、親睦融和を図るとともに、NPO法人長洲にこここクラブや総合スポーツセンター指定管理者長洲町SSC共同事業体と連携し、さまざまなスポーツ活動を推進しています。

『競技スポーツの推進』

町体育協会と連携し、郡民体育祭、玉名駅伝大会への選手・役員派遣、各種団体が主催する大会などへの協力をしながら、町スポーツの競技力向上に努め、スポーツ関係団体の自主・自立のための支援を図っています。



『文化財保護活動』

文化財保護委員と連携し、有形・無形の町指定文化財の適正な保護と管理に努め、保存への支援や継承に取り組んでいます。

事業紹介

学校教育課の紹介

【長洲ふるさと塾】

町内の4つの小学校区の公民館を会場に、海や山や森など自然豊かな自然を活用し、「学ぶ」「遊ぶ」「育む」をテーマに、体験型の塾を実施しています。

地域の大人が講師となり、昔遊びやものづくり、料理、科学の実験、観察学習など、さまざまな分野で子どもたちが楽しめる体験の機会を提供します。



【長洲寺子屋学習塾】

児童の学力向上や家庭での学習習慣の定着を図ることを目的に、4小学校区の公民館で4年～6年生を対象に、週に1日学習塾を実施しています。

県内で学習支援等に取り組むNPO法人(特定非営利活動法人)から教員免許状所持者や指導経験者を講師として派遣し、指導を行います。



【適正就学相談支援事業】

NPO法人と学校が連携し、不登校などの小中学校の児童生徒に対して、一人ひとりの状況に応じた支援を行い、安心して学習できるような学習環境の体制を整えます。

また、相談窓口を設置し、保護者と面談しながら、児童生徒や家庭の状況の早期の改善を図るとともに、必要に応じて医療などの関係機関へ繋がります。

【夢の教室】

青少年の健全育成のため、平成22年度から日本サッカー協会に業務委託して、「夢の教室」を実施しています。現役または元プロスポーツ選手を「夢先生」として迎え、小学校5年生と中学校2年生を対象に、夢を持つことの大切さや仲間と協力することの大切さなど実技と講義を通して子どもたちに伝えています。



【学校の施設改修】

学校施設の校舎や体育館、プールなどの定期的な修繕・改修を行い、安全で快適な教育環境の維持管理を図っています。

【小中学校英語教育】

平成29年4月から教育課程特例指定校となり、小学校の全学年で英語の授業を実施しています。新たに1名配置した外国人講師と楽しく英語に親しみながら、ネイティブの発音を学んでいます。

また、引き続き2人のALT(外国語指導助手)を中学校と小学校高学年の授業で活用し、児童生徒の英語力向上を図っています。



【就学援助制度】

経済的理由により就学が困難と認められる児童または生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助することにより義務教育の円滑な実施を図る制度です。

- ◆援助内容
学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費など
- ◆申請時期
現在、学校を通じて、申請を受け付けています。
※学期途中の転校者や、諸事情により経済状態が悪くなった場合は、随時申請を受け付けています。

【教育委員会議】

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、学校教育や文化・スポーツなどを含む社会教育に関する事務を管理・執行しています。

また、教育施策を具体化した地域教育計画の主体として、その組織・運営にあたる地域教育の責任機関でもあります。

事業紹介